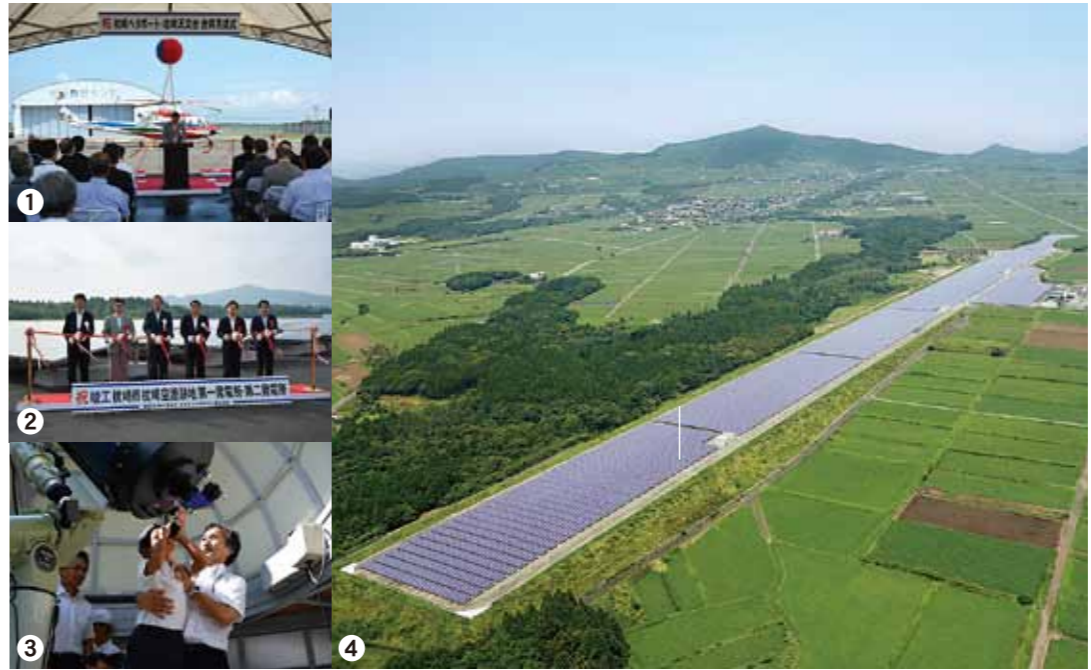


枕崎空港跡地

枕崎空港跡地にメガソーラーが完成



①枕崎ヘリポート・枕崎天文台合同完成式 ②メガソーラー発電所テープカット ③天文台で太陽を観測する子どもたち ④枕崎空港跡地に完成したメガソーラー発電所(写真はオリックス、九電工提供)

昨年3月に廃止した枕崎空港の跡地に整備された、メガソーラーの竣工式が9月1日に行われました。式には神園征市長をはじめ、事業者のオリックス株式会社(本社・東京)と株式会社九電工(本社・福岡)の関係者など約30人が出席しました。

整備された発電所は、オリックスと九電工が出資する事業者のKKクリーンエナジー(本社・枕崎)が市から跡地を借用し、運営します。空港跡地約12万9千平方メートルに整備された太陽光発電パネルは、約3万3500枚。最大出力は、8218キロワットで、年間予想発電量は約918万キロワット時、一般家庭約2550世帯が1年間に使う電力量に相当します。

枕崎空港は、全国初のコミュニティ空港として平成3年に開港し、開港当時は、鹿児島空港や県内離島とを結ぶチャーター便の運航をはじめ、遊覧飛行、ヘリコプターの操縦訓練にも利用され、南の空の玄関口として親しまれてきました。しかし、利用者は減り、空港の維持管理費だけが重くのしかかる状況となっていました。

地域活性化に期待

メガソーラーが誘致されたこと



▲学習スペースには発電量がわかるモニターを設置

とにより、本市には固定資産税や借地料、地域振興のための寄附金など年間計約8500万円の収入が見込まれています。

また、事業者からの地域貢献策として空港ターミナルビルを改修し、見学・学習スペースが設置されました。

ヘリポート及び天文台完成

また、同日には県消防防災ヘリ機能を維持するために敷地内に整備したヘリポートと天文台の完成式も開催されました。式終了後には、別府小学校の児童20人が見学に訪れ、県消防防災ヘリの見学や天文台では西井上剛資台長指導のもと望遠鏡で太陽を観測していました。

■問合せ 企画調整課企画調整係
TEL 721111(内線225)

住民票等に方書が表示されるようになります

11月17日から、アパートやマンションなどの集合住宅に住んでいる方の住民票等に方書(アパート等の名称や居室番号)を表示する予定です。

方書とは、アパートやマンションなど集合住宅の建物名、居室番号等のことです。集合住宅の場合、同じ地番に複数の世帯が住んでいることになり、地番表示だけでは郵便物等の配達物が正確にお届けできない場合があります。より正確な住所とするため、方書を住民票等に表示することになりました。

方書の表示は、基本的に転入や転居の届出の際に記載された住所に基づき行われます。

対象となる世帯には、確認のための文書を発送する予定です。

■問合せ 市民生活課市民係
TEL 721111(内線143・149)

市民表彰

長年の功績に感謝し 上園親志氏に市民表彰

平成26年度の枕崎市民表彰受賞者として、地方自治部門において上園親志さん(71・田布川町)が選ばれました。市制施行記念日である9月1日、授賞式が南薩地域地場産業振興センターで行われ、多くの出席者が上園さんの長年の功績を労いました。

平成26年3月の退団までの46年の長きに渡り、本市消防団の要職を歴任され、その豊富な知識や経験をもって消防団員の育成強化に努め、火災などの災害や被害の軽減、防火思想の普及、消防施設・設備の整備などに関する対策の実施について献身的に尽力しました。また、平成23年3月に発生した東日本大震災以降、消防団への期待が高まる中、高齢者に対する防火指導や災害時の災害弱者に対する安全確保などを目的に、平成25年4月に女性消防団員12名を任命するなど、積極的な活動により消防団員の確保を通じた地域防災体制の充実や地域の安心安全の確保に寄与するなど、多岐にわたる消防団活動・防火活動に貢献してきました。

がけ崩れ等を想定し 防災訓練

秋雨前線の停滞により、大雨による洪水や土砂崩れが発生する恐れがあることを想定

した市防災訓練が9月21日、別府地区で行われ、下山、松崎、駒水公民館の住民や消防



▲上園親志さんと妻の澄子さん

平成26年度の枕崎市民表彰受賞者として、地方自治部門において上園親志さん(71・田布川町)が選ばれました。市制施行記念日である9月1日、授賞式が南薩地域地場産業振興センターで行われ、多くの出席者が上園さんの長年の功績を労いました。



①応急処置訓練 ②集団災害訓練(救急手当) ③集団災害訓練(搬送) ④炊き出し訓練 ⑤避難所開設運営訓練 ⑥防災ヘリ消火訓練 ⑦一斉放水訓練

避難所・経路などは事前にチェックを

もしものときのため、家族が離れ離れになったときの安否確認の方法や集合場所などを決めておいてください。また、避難場所や避難経路はあらかじめ確認しておくことが大切です。非常用持ち出し袋など防災グッズについても準備や点検など、備えを万全にしておくようお願いいたします。

■問合せ 総務課危機管理対策係
TEL 721111(内線214)